

BIPROGY研究会 OI特別プログラム報告

関東・関西チーム

2025.2.13 / 2025.2.18

しみっちゃん
(株)DNP情報システム

じゅんさん
(株)アトラスシー

はるちゃん
東京ガスiネット(株)

はやお
BIPROGY(株)

モナ
因幡電器産業(株)

じんじん
(株)再春館共創ラボラトリー

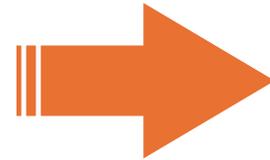
まいまい
(株)本島ビジネスセンター

オープンイノベーションとは

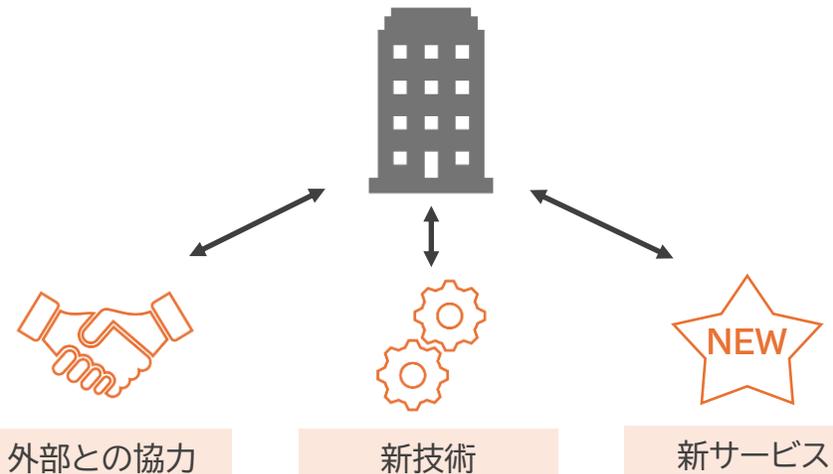
クローズドイノベーション



社内のリソースや知識のみを活用して
新しい製品やサービスを開発



オープンイノベーション



社内外のアイデアや技術を取り入れ
新たな価値を創出

特別プログラムOI体験について

Step.1
知る



Step.2
つながる



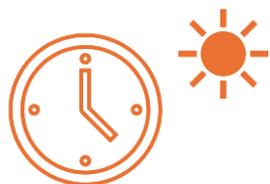
Step.3
ひろがる



オープンイノベーションを 起こすための企業風土の醸成



MorningChallenge!とは



事業創出のアイデアだし加速
モーニングセッション



オープンイノベーションに
興味のある全社員対象
情報交換イベント



社内外の関連イベントから
得たポップな情報の展開

✓ OITトレンドや推進状況の情報共有

多くの視点・新しい情報によるビジネス検討の加速・後押し

Today's Topics

『持続可能な地域社会の構築に向けて！チャレンジ白馬！』動画視聴

課題

- ハイシーズンのタクシー運行逼迫
- タクシードライバー不足・高齢化
- 村内の移動手段が不足



解決

- ✓ 白馬ナイトデマンドタクシー
- ✓ HAKUBA DO



Feeling !

新しい情報を得る機会が定期的に設けられていることが
ビジネス検討の加速に繋がる！

Point !

 事業創出文化の活性化

 「知の探索」





USAウェビナーとは

BIPROGY USA



北米リサーチ拠点
ビジネス開発を支援する
情報配信

rickDoor



SaaSによる情報配信基盤
ビジネス・技術・SUトレンド
情報展開

ウェビナー



トレンドを日本語で要約
日米の情報格差・温度差の
解消

✓ グローバルな視点の獲得(市場参入の土台)

北米の最新SU動向を知りオープンイノベーションへ繋げる



Today's Topics

SXSW

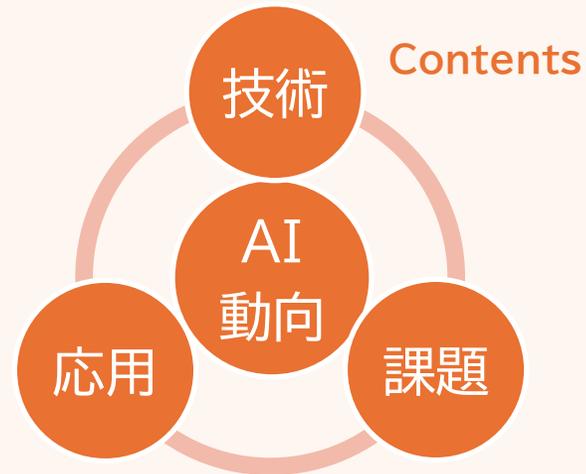
イノベーター

新ビジネスの
契機

スタートアップ

絶好の
ローンチ場

オープンイノベーションの土壌



Point !

💡 グローバル視点の獲得
(市場参入の土台)

💡 継続的な最新トレンド収集
(OIの推進力)

積極的な
活用

抵抗の放棄
(理解)

AI
ファースト

Feeling !

- AIにより既存ビジネスは置き換わる (AIファーストへの理解)
- イノベーションには抵抗勢力との向き合い方が重要

企業交流とCVC



交流会参加のCVCキャピタリスト



Canal Ventures

キャナルベンチャーズ株式会社

<概要>

- ・先進的なスタートアップへの投資を通じて
スタートアップと事業会社を紡ぎ合わせる
- ・新しい価値事業を創り出し
社会課題を解決する協創社会の実現を目指す

<投資領域>

- ・シード・アーリーフェイズのスタートアップに投資
- ・スタートアップと事業会社を結び付け、新しい価値を創出



株式会社MOL Plus

<概要>

- ・中長期的な視点で海運業のBizモデル変革や
新規事業創出を実現するスタートアップ企業を
中心に幅広く投資

<投資領域>

- ・海運・物流業のアップグレード
- ・新規事業創出
- ・環境サステナビリティ/ブルーエコノミー/新技術



Today's Topics

『CVCキャピタリストとの交流会』

CVCとは

- 自社の既存事業とのシナジー(相乗効果)が期待できるベンチャー企業への投資

CVCの必要性

- 既存事業の収益源に加え、新たな収益源となる新規事業の確立
- 機動的な投資活動により、既存事業からのシナジー効果より新市場への参入・新規事業の立上げへのリスクを軽減

Feeling !

- 各業界でCVCの設立が進んでおり、必需性を実感
- 変化を恐れない「マインドの醸成」と「感情の揺さぶり」で共感を得る

Point !



スキルセット < マインドセット

- ★能力よりも、変化を恐れずに先を見通すマインド

実行

スキル

マインド



ストーリーテラー



Storyteller

OIST視察と スタートアップ交流

沖縄科学技術大学院大学(OIST)視察

Step.1

知る



Step.2

つながる



Step.3

ひろがる



OISTとは

- ・ 世界最高水準の研究拠点であり、沖縄の技術移転と産業革新を牽引する大学院大学
- ・ 科学技術の進歩や地域の自立的発展、世界的課題の解決などを旨とし、積極的にスタートアップを支援
- ・ 学生の8割が外国籍であり、キャンパス内の公用語は英語
- ・ 学生への経済支援、研究予算支援も充実しており、豊かな自然に囲まれながら研究に集中できる環境を整備



OIST発スタートアップ企業との交流

Step.1

知る



Step.2

つながる



Step.3

ひろがる



スタートアップ企業8社のピッチを聴講



スタートアップ企業と交流



どの企業の方からも
自分達のビジネス・研究に
対する強い自信を感じた！
パワフルで前向き！

スタートアップ企業

産

- ・技術開発
- ・ビジネス創出
- ・雇用創出

- ・資金援助
- ・課題解決
- ・地域活性化

官

内閣府・沖縄県

- ・研究、技術開発支援
- ・スタートアップ創出
- ・スタートアップ支援

学

OIST

OISTでは、産官学連携により
総合的かつ強力なイノベーションを推進

- ・国内外の人材・技術を取り込む
- ・企業単独では実現不可能なイノベーション創出に繋がる仕組みを実現する

Kaleidosphereと アイデア創出



『ワークショップ Kaleidosphereの体験』

Kaleidosphereとは

- 事業創出につながるアイデア創出
- コミュニティ形成の価値を体験する



目的

- 社会的価値と経済的価値の両得
- スピード感のある新規事業を創出
- 未利用アセットの活用による既存事業の拡大



メンバー“全員”が社会課題を解決するO.I.アイデア発散・収縮を繰り返す

前編

後編

STEP. 1
テーマ発表



STEP. 2
アイデア出し



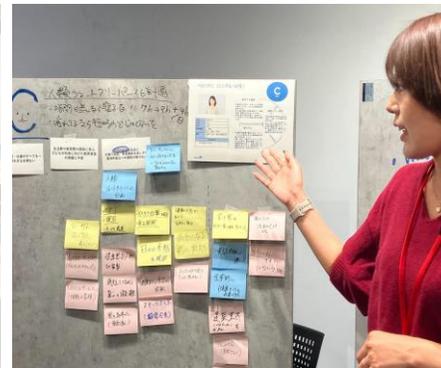
STEP. 3
チームアップ→討論



STEP. 4
ディスカッション



STEP. 5
フォローアップ



Kaleidosphere

Step.1

知る



Step.2

つながる



Step.3

ひろがる



Kaleidosphere

Step.1

知る



Step.2

つながる



Step.3

ひろがる



ワークショップの成果と参加者の抱いた感想

成果

- 自社アセット把握の重要性
- 既存概念にとらわれない新たな発想
- 異業種間コラボレーションの可能性
- フォローアップを経て質の高いブラッシュアップ
- 参加者の視野拡大

感想

- 自社での応用に活用可能性
- 定期的な開催と文化の醸成の重要性
- オープンイノベーションの進め方

自社での応用計画

- 自社へのフィードバック
- 定期的な開催とO.I.文化の醸成

初期アクションの提案

- メンバー選定のためのアンケート
- メンバー間の課題意識の共有

+
○

オープン
イノベーションで
生まれる
最高のカレー物語

+
○

プロローグ

+

○

●

お米会社「白米堂（はくまいどう）」。

その自慢は、
創業百年を超える歴史と共に築き上げた、
ふっくらと甘い香りが特徴の特別なお米。





しかし、
近年の食生活の変化により、
お米の消費量は年々減少。

このままでは、
せっかくの美味しいお米が
活かされないまま…。

そんな危機感を抱えていた時、
「オープンイノベーション」と
いう言葉と出会いました。

第1章 積み上げてきた 財産は...

+
○

100年の歴史で培った米作りの技術。
それは確かな財産でした。

でも、
それだけでは未来は開けない—。

そう気づいたのは、
ある朝のことでした。





社内で毎月開催している
「MorningChallenge!」
という勉強会で、
ある若手社員が発言しました。

「私たちの美味しいお米を、
もっと違う形で楽しめないでしょうか？」

その言葉をきっかけに、
私たちは変わり始めました。

USAウェビナーで得た
海外の最新トレンド情報、
そこで知った食の多様性。

これまで当たり前だと
思っていた考え方が、
少しずつ揺らぎ始めていました。



第2章 具材たちとの 出会い

+
○

変化の第一歩は、
思いがけない出会いから
始まりました。

CVCとの交流会で出会った
食品ベンチャー企業、
研究から事業化を目指す大学の
食品研究者たち。

彼らとの対話は、
私たちの視野を
大きく広げてくれました。





まるでカレーの具材を選ぶように、
それぞれの得意分野を持つ
パートナーたちと出会い、
つながっていきました。

第3章 経験という名の スパイスの調合

+
。

新しい可能性を探るため、
私たちはkaleidosphereという
ワークショップに参加しました。





ここでは、
まるでカレーのスパイスを調合するように、
それぞれの企業の強みを組み合わせていきます。

「お米×スパイス」
「お米×健康」
「お米×テクノロジー」...

アイデアは次々と生まれ、
その過程で、
私たちの「お米を活かす」という思いは、

「人々の豊かな食生活に貢献する」

という、より大きな視野へと広がっていきました。

第4章 コクの 生み出し方

+
○ ●



最後の課題は、アイデアを形にすること。
スタートアップ企業とのコラボレーションで、
私たちは
「米粉カレールウ」
の開発に着手しました。

お米の特性を活かしながら、
パートナー企業のスパイス技術を組み合わせる。

時には意見が対立することもありましたが、
それもまた新しい味わいを生み出すための
大切な過程でした。

エピローグ

+

○

●



今、
私たちの「米粉カレールウ」は、
多くの家庭で愛されています。

オープンイノベーションは、
私たちに新しい未来への扉を開いてくれました。



オープンイノベーション体験

オープンイノベーション活動を体験して

Step.1
知る



Step.2
つながる



Step.3
ひろがる



体験前

- OIって何？
- CVC活動って？
- 自社にはどう持って帰れる？
- 自分には難しそう・・・
- 自社に有効なのか・・・

体験後

- 色々な手法がある！
- 情報(アセット)を集める！
- 難しく考えなくてよかった！
- まずはやってみる！

自分1人、1社で行うのではなく、周りを巻き込むことが重要

オープンイノベーション実現に向けた3要素

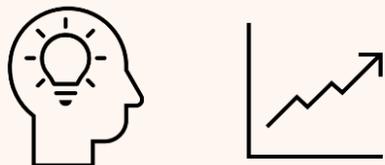
Step.1
知る


Step.2
つながる


Step.3
ひろがる


OIを理解する

- 知識の下地形成
(用語、スキル等)
- 活用、発展事例の把握



共通認識の獲得

アセットの再認識

- 棚卸による振り返り
- 指摘による発見



自社の強み・弱みの把握

仲間づくり

- 人脈形成
- アウトプット機会の提供



多様性の向上

積極的なコミュニケーションが「新しい変化」に繋がる

多様な視点や専門知識を持つ『仲間』と協力することで
単独では生み出せないアイデアや技術が生まれる



-多様な『仲間』との出会いがイノベーションを起こす1歩-



仲間が増えることで
オープンイノベーションの幅が広がります。
みなさんの参加をお待ちしています！

Appendix

MorningChallenge!



BIPROGY USAウェビナーでの最新トレンド収集



ワークショップ
明確化条件下
オンラインセッション
課題解決
異世代模造紙
アセット
議論
意見交換
促進
難しい
活かす
重要性
積む
アイデア
進行
爽快感
挑む
多様性
試みる
新たな
収束
深まる
自社
求める
産む
まとめる
業種
集まる
プロセス
大切さ
フォーマット
ケミストリ
フラット
応用
感じる
取り入れる
レイアウト
障害
職種
得る
議論
論点
脱却
学び
根付く
イノベーション
選定
抱える

◇ 「沖縄科学技術大学院大学（Okinawa Institute of Science and Technology : OIST）」とは？

・ 沖縄において世界最高水準の教育研究を行うことにより、「沖縄の振興と自立的発展」「世界の科学技術の発展」へ寄与することを目的として、平成24年（2012年）に開学した私立大学院大学。内閣府が管轄している（文部科学省の管轄下ではない）。学部がなく、学際的に学ぶことができる。

- ・ 学生の8割、教員の6割が外国籍であり、キャンパス内の公用語は英語。
- ・ 2019年にはネイチャー・インデックス（重要な科学論文の割合を示す国際ランキング）で日本国内トップの世界9位となり、2022年には客員教授がノーベル生理学・医学賞を受賞。
- ・ 学生には授業料と生活費を賄うことができる経済支援が与えられ、学位取得と大学の研究への貢献に専念することが可能。
- ・ 研究者には5年間の研究予算を支援する制度がある（ハイトラストファンディング）。プロジェクトではなく研究者個人に提供されるため、自由度の高い研究が可能。

OIST発スタートアップ企業との交流

会社名	概要
GenomeMiner	新薬等に活用可能な有用物質を生み出す原因遺伝子を特定するソフトウェアプラットフォーム開発
Aranea	食品残渣のアップサイクル研究
Sage Sentinel	AIによる高齢者の転倒予防のためのソフトウェアの開発
Kwahuu Ocean	イカ養殖技術の事業展開
ExSure	抗がん剤を疾患部分に効率的に到達させるドラッグデリバリーシステムの開発
Circular Powder	ワインからノンアルコールで抗酸化物質が含まれるパウダーを抽出し、チョコレートなどの商品開発
Watasumi	食品や飲料系の企業廃水を微生物によって浄化する廃水処理装置の開発